

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 城里町立石塚小学校 担当教諭名 関 和子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年 1月13日(水) 13:30 ~ 15:05
対象学年と人数	第6学年児童 79名(2クラス) 保護者60名
派遣講師名と出身国	オレリアン・バロン(フランス) アトラ・アルデカニ(オーストラリア) リン・シャウラン(中国) グエン・ティー・ホアイ・アン(ベトナム)
活動の内容	・母国語のあいさつ ・自己紹介 ・出身国の紹介(数の数え方、生活の様子、自然、生き物、文化など) ・質問タイム
コーディネーター	杉浦晴子
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の数字や数を表す手の使い方など、とても面白かったです。私もいつか中国に行ってみたいと思いました。そのために中国のことをもっと調べてみたいと思います。(児童) ・オーストラリアの動物のことや首都についてよくわかりました。説明を聞きながら、×ゲームをやるのがとても楽しかったです。(児童) ・バロンさんのユーモアたっぷりの話がとても面白かったです。パティシエになるのが夢なので、将来フランスに行ってみたいです。(児童) ・ベトナムになじみがなかったのですが、とても美しい国だということがわかりました。家族で旅行に行ってみたくくなりました。(保護者)
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクターを使って写真や資料を提示してくれたので、児童はみな集中してよく話を聞いていました。児童からの質問にも丁寧に答えてくださり、講師の皆さんの自国に対する理解と、日本語での表現力に感心しました。衣装などの実物もあってよかったです。 ・グループごとに順番に説明を聞いて回るだけで時間いっぱいでしたが、一緒に歌ったり踊ったり、児童からの学校紹介のようなこともできたらよかったと反省しています。説明を聞く時間も足りないくらいだったので、次回は十分な時間を確保できるよう申し送りをしたいと思います。 ・講師の皆さんとファシリテーターの杉浦さんには、学期当初のあわただしいスケジュールの中で、本当に充実した時間を作ってくださいまして感謝しています。

